

産業まつり

16日 秋の風物詩

市役所と周辺で

テーマみなぎる活力海老名の産業

商工・農業…特許関連セミナーも企画

市の秋の風物詩・第27回海老名市産業まつりが「みなぎる活力海老名の産業」をテーマに開催されます。農産物や特産品の即売、子ども向け人気キャラクタースhow(仮面ライダー555)、工作教室など、盛りだくさんの内容です。

今回は「学ぶ」をコンセプトに、県産業技術総合研究所による「特許関連セミナー」も企画しました(事前予約制)。ぜひご来場を。

▽日時 11月16日(日) 午前10時～午後3時(荒天時中止)
▽会場 市役所とその周辺



秋の味覚が会場いっぱい

午前 9時30分～10時	東柏太鼓&中央農業高校和太鼓部演奏
10時～10時20分	オープニングセレモニー
10時30分～11時	キャラクターショー「仮面ライダー555」
11時5分～11時35分	美化ポスター表彰式
11時40分～正午	消防音楽隊演奏
午後 0時5分～0時35分	よさこい(4チーム)
0時40分～1時10分	東柏太鼓&中央農業高校和太鼓部演奏
1時15分～1時45分	Elephant Ride LIVE
1時50分～2時20分	キャラクターショー「仮面ライダー555」
2時25分～2時55分	よさこい(4チーム)
3時	閉会式

子どもたちを健全に育てるには、家庭、地域、学校が互いに連携をとり、それぞれが十分にその役割を果たすことが必要です。家庭や地域が抱える課題をみなさんと一緒に考える機会として、PTA連絡協議会・青年問題協議会・教育委員会主催で「第10回家庭と地域の教育を考えるつどい」を開催します。

このつどいでは、地域・学校の代表者による意見発表のほか、臨床心理学や犯罪心理学の専門家や数多くの著書や講演を手がける村尾泰弘氏を招き、講演会「少年犯罪をどうとらえるか」若者たちの心理とその背景」を行います。また、青少年の健全育成に功績があった団体や非行防止啓発ポスター入選者の表彰も行います。

▽日時 11月29日(土) 午後1時30分から
▽場所 市役所401会議室
▽対象・定員 市内在住の勤の方・100人(申込多数の場合抽選)
▽参加費 無料
▽講師プロフィール 村尾泰弘氏(立正大学社会学部社会学部助教授、横浜国立大学大学院非常勤講師、県青少年問題協議会委員、臨床心理士としてカウンセラーや横浜スクールスーパーバイザーなど)。



恒例の模擬店もにぎわう…

など 工業製品展示会：最新パソコン展示体験 相談コーナー：不動産、安全運転適正、工業技術、特許、税金など

▽農業部門 農産物品評会：一般公開(午前10時～即売会午後1時)、販売等：米、野菜などの農産物、結の塩焼きや甘露煮、農産物加工品、植木、花き、ボン菓子、もちつき、サツマイモ販売、豚汁など 展示

▽内容

▽商工部門 販売等：食肉、鮮魚、青果、寝具、衣料品、木製品、バザー、もち煮、もちつき、花の種、酒、年賀はがき、たばこなど 模擬店：うどん、そば、フライドチキン、コーヒ―

▽特許関連セミナー「自宅での特許が探せよう」インターネットを活用しよう」 午前10時30分～午後1時30分、705会議室。各回15人・事前申込制。

▽産業まつり実行委員会事務局(内512)。

健全な子ども育てよう

29日(土)市役所で
家庭と地域の教育
を考えるつどい

全育成に功績があった団体や非行防止啓発ポスター入選者の表彰も行います。

▽日時 11月29日(土) 午後1時30分から
▽場所 市役所401会議室
▽対象・定員 市内在住の勤の方・100人(申込多数の場合抽選)
▽参加費 無料
▽講師プロフィール 村尾泰弘氏(立正大学社会学部社会学部助教授、横浜国立大学大学院非常勤講師、県青少年問題協議会委員、臨床心理士としてカウンセラーや横浜スクールスーパーバイザーなど)。

電話で生涯学習課(☎231・9702)へ。

日本健康運動指導士・生涯学習ボランティア登録者の相川朝子氏を講師に、伸ばす動作を基本としたストレッチの講座です。ストレッチは年齢性別を問わず、いつでも誰でもできる運動です。いつでも誰でもできる運動です。参加費無料。動きやすい服装(ジーンズ不可)で、バスタオル1枚と室内用運動靴のご持参を。2会場とも定員40人(先着順)。車の来場はご遠慮ください。

▽第10回上今泉コミセン講座
▽日時 11月15日(土) 午前10時～11時30分

電話で生涯学習課(☎231・9702)へ。託児あり(事前に申し出を)。

電話で下今泉コミセン(☎231・3750)へ。

思いつくまよまに

高速道路にサービスエリア、パーキングエリアがあるように、国道、県道にも「道の駅」があることは、先刻ご承知のことと思います。私が「道の駅」ファンになったのは、今から3、4年前。誘われて高知県を旅したとき



憩いの場「道の駅」

からです。その後、福島、山梨、長野などへ旅した時も、必ず「道の駅」に立ち寄るようになってきました。車社会を迎え、ドライバーにとって必要なトイレ・休憩所は、サービスエリアにも「道

の駅」にも常設されていますが、では、どこが違うのか? 「道の駅」の良さは、その庶民的な雰囲気にある、と私は思います。休憩施設の充実と、その地域ならではの特産物販売所、さらには地域情報の提供、沿道の歴史と文化にあるのだらうと思います。そこには地元の人たちがいるので、気兼ねない旅人との対話も生まれることでしょう。

今、河川改修が治水だけでなく親水性が求められるように、道路も単に整備だけではなく立ちません。地域振興のための対策を地元自治会、道路管理者、地元生産者、販売者などで協議し、創意工夫によって、道路利用者だけの「道の駅」ではなく、地場産の販売、歴史・文化の展示・発表、イベントの開催を通して地域の方々とふれあい・憩いの場を創造するのにも「新しいまちづくり」だと思えます。ちなみに、「道の駅」は平成5年にスタートし、今では全国に約740駅。神奈川県内では山北町と箱根町の2駅だけです。

海老名市長 亀井 英一

図書館講座「かけ絵本」



飛び出す絵本を作ろう

着順) ▽内容 絵本作家の中西京子氏を講師に、絵本へのしかけの基本を学び、場面構成を考えながら、しかけ絵本を作ります。10月中旬から図書館展示コーナーで中西氏の作品(写真5152)月曜休館)へ。

▽日時 11月26日(水) 午後1時30分～3時30分、12月3・10・17日(水) 午前10時～正午

▽会場 教育センター理科室

▽対象・定員 市内在住・在勤・在学の方を優先・15人(先

有馬図書館 文学講座と定例映画会

▽文学講座「石川啄木の世界」
▽日時 12月7・14・21日(日) 午後1時30分～3時30分
▽会場 門沢橋コミセン2階学習室

▽講師 武田弘之氏(歌人・コスモス短歌会選者・神奈川新聞歌壇選者) ▽定員 40人(先着順)。

11月7日(金)から電話または直接有馬図書館(☎238・4646)へ。

▽定例映画会(毎月第2土曜日開催) ▽日時 11月8日(土) 午前10時30分～11時
▽会場 有馬図書館多目的室 ▽内容 「アンパンマン」とはいきんまん 「アンパンマンまじよのくに」

▽対象 幼児以上 ▽参加方法 直接会場へ。

有馬図書館。

ソフトボールで準優勝



○…59歳以上のメンバーでプレーする「海老名シニアアカツ」が、9月中旬から上郷スポーツ広場で行われ、県内から35チームが参加しました。本市からは、「海老名クラフシア(門倉静男監督)」と「海老名マスターズ(波多野喜久監督)」の2チームが出場。このうち「海老名マスターズ」が、10月4日、去年準優勝の「厚木クラフシア」と対戦。惜しくも1対2で敗れましたが、同大会で本市初の準優勝に輝きました。

まちかどニュース

電話で下今泉コミセン(☎231・3750)へ。